

2026年

4月19日(日)

参加  
無料

13:30～16:30 (13:00開場)

公開シンポジウム

会場 佐賀大学農学部 大講義室  
(佐賀市本庄町1番地)

自家用車で来場の場合、駐車料金ががかかります(最初の1時間は無料、以後1時間100円)

## プログラム

【佐賀大学農水産業振興研究プラットフォーム  
・有明海保全生態学研究グループの紹介】

【基調講演】 13:40～

『有明海の干潟のかけがえのない価値』  
佐藤 正典(鹿児島大学名誉教授)

【有明海を科学する】 14:30～

『有明海で貝が育つこと  
～生態学的意義と水産利用～』  
折田 亮(佐賀大学農学部准教授)

『有明海の家苔養殖の現状とこれから  
～水産基礎研究の視点から～』  
木村 圭(佐賀大学農学部教授)

【有明海を伝える・つなぐ】 15:10～

『デザインという翻訳がつなぐ保全の未来』  
中村 さやか(さや環境デザイン室)

『東よか干潟ラムサールクラブの活動について』  
中島 妙見(東よか干潟ビジターセンター)

【トークセッション】 16:00～16:30

司 会：徳田 誠(佐賀大学農学部教授)

登壇者：発表者および上赤博文(佐賀自然史研究会)

守る・活かす・伝える・つなぐ

現在と未来

有明海・東よか干潟の

主 催 佐賀大学農水産業振興研究プラットフォーム・有明海保全生態学研究グループ  
共催・協力 佐賀大学生物資源教育研究センター・佐賀自然史研究会 後援 佐賀市  
問い合わせ 0952-28-8792(徳田) / tokudam@cc.saga-u.ac.jp